



事例②

セイコーマート北海道庁店における レジ袋辞退促進策



事例②

セイコーマート北海道庁店におけるレジ袋辞退促進

【背景】セイコーマート北海道庁店におけるレジ袋の辞退率が低い。
⇒レジ袋削減を促し、環境配慮行動の実践例を道職員でつくりたい。

目的：レジ袋の削減（プラごみの削減）

アウトカム：セイコーマート北海道庁店におけるレジ袋辞退率の向上

介入方法：「レジ袋申告カード」の導入

【設計の考え方】

レジ袋の辞退を「デフォルト化」

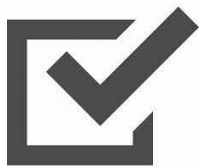
→申告カードを提示することでレジ袋がもらえる設計とした。
(申告カードを提示しないと、レジ袋がもらえない)

効果測定：観察期間 介入前後で各1週間、12:00～13:00
介入前 12/7～11 介入後 12/14～18

観察対象 北海道庁店利用者

観察項目 レジ袋の利用有無、マイバッグ利用有無、性別

※株式会社セコマでは、バイオマス素材を30%配合したレジ袋を無償提供している。



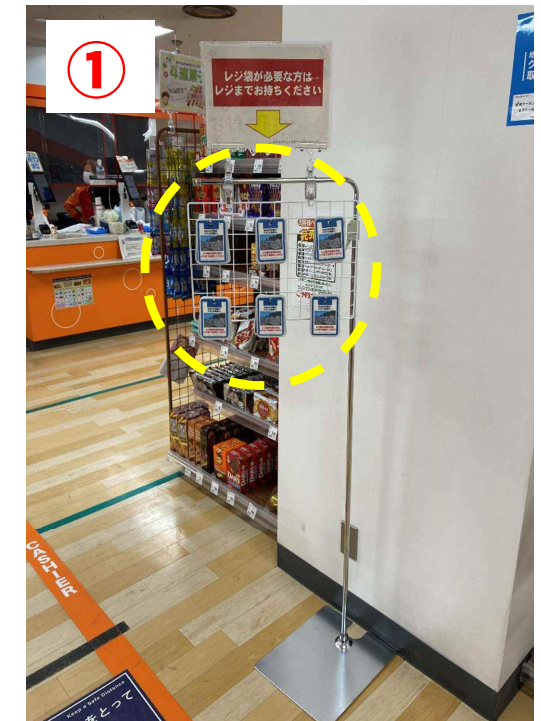
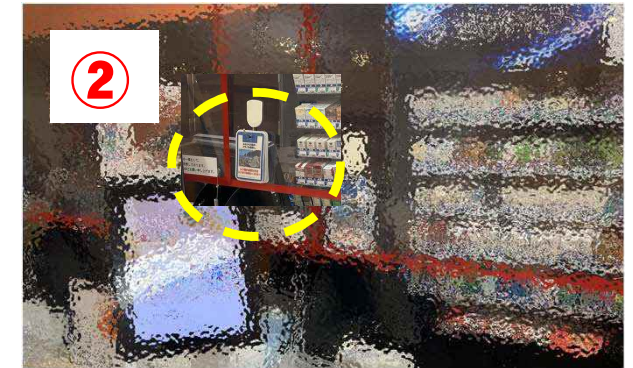
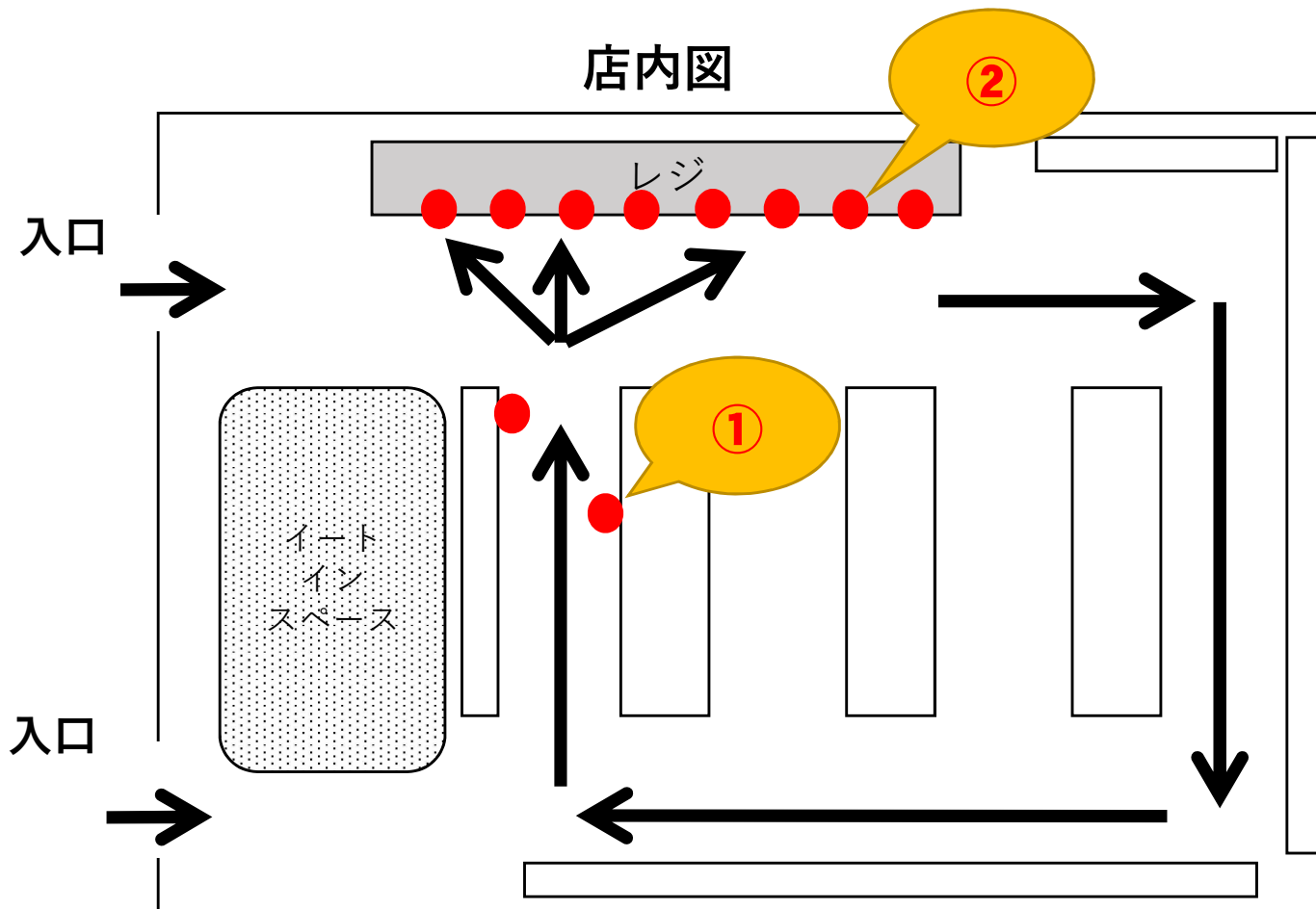
事例②

セイコーマート北海道庁店におけるレジ袋辞退促進

買い物客の動線を配慮し、申告カードを設置

①レジ待ちの列

②レジ前





事例②

セイコーマート北海道庁店におけるレジ袋辞退促進

カードのデザイン

プラごみ削減メッセージ
(社会規範)

あなたの行動が、
プラごみ削減に。

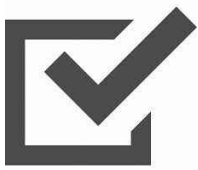


プラごみの写真
(社会規範)

抗ウイルス仕様

**レジ袋が必要な方は
レジまでお持ちください**

このカードは抗ウイルス仕様の塗料で作成しています。

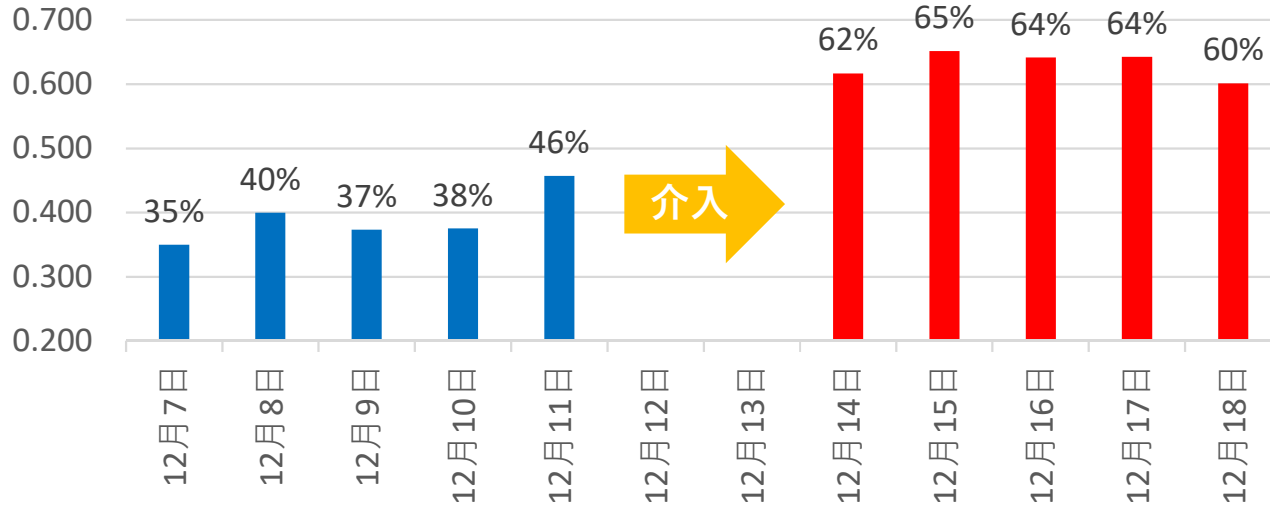


事例②

セイコーマート北海道庁店におけるレジ袋辞退促進

結果

レジ袋辞退率（12：00～13：00）



介入（申告カード設置）により、

レジ袋辞退率が**24%**上昇。（前39%→後63%）

→1日当たり**約500人分**のレジ袋が削減された。

| 調査日 | レジ袋辞退率 | カウント数 |
|-------------------------|----------------------|--------------------|
| 12月7日 | 0.350 | 309 |
| 12月8日 | 0.399 | 313 |
| 12月9日 | 0.373 | 308 |
| 12月10日 | 0.375 | 328 |
| 12月11日 | 0.457 | 326 |
| 介入前 (7日～11日) | 全体 0.391 | 全体 1,584 |
| 【参考】 | 男性 0.400 女性 0.366 | 男性 1,202 女性 382 |

| 調査日 | レジ袋辞退率 | カウント数 |
|--------------------------|----------------------|--------------------|
| 12月14日 | 0.617 | 313 |
| 12月15日 | 0.652 | 333 |
| 12月16日 | 0.641 | 262 |
| 12月17日 | 0.643 | 333 |
| 12月18日 | 0.601 | 316 |
| 介入後 (14日～18日) | 全体 0.631 | 全体 1,557 |
| 【参考】 | 男性 0.636 女性 0.614 | 男性 1,187 女性 370 |